

坂井高校の校章について

1 校 章



2 校章の意味

四方に伸び行く曲線は、坂井平野の稲穂とともに自由に舞う蝶を表しており、坂井平野から未来に向かって羽ばたくそれぞれの学科の成長をイメージしている。上下に伸びる形は、ドリル・杭・ペン先・針などを表しており、蜂のように目標に向かって突き進む坂井高校の未来をイメージしている。

また、全体の形の中には、統合前の各校の頭文字であるH・S・K・Mが存在する。

3 考 案 者 佐藤 秀紀（さとう ひでき）様 （福井市在住）

4 校章決定の経過

- ・平成25年11月1日から12月6日まで校章デザインを広く公募。地域住民、中高生等から550点（一般140点・高校生72点・中学生338点）の応募。
- ・美術の教員等による事前選考（第1次選考）を行い、117点の候補を選定。
- ・学識経験者、保護者代表、教員代表からなる第1回校章選定委員会（第2次選考）を12月16日に開催し、新高校にふさわしいと考えるデザイン候補を6点選定。
- ・上記候補6点について、坂井地区7中学校をはじめ、オープンスクール等に参加していただいた中学校の生徒・教職員及び、関係高校の生徒・教職員を対象にアンケート（Best Design Award 投票）を実施。
- ・1月9日開催の第2回校章選定委員会（最終選考）において、アンケート結果（回答数4, 151票）を踏まえ、校章デザインを決定。
- ・4月上旬開催の坂井高校開校式において、考案者への感謝状贈呈を行う予定。

校章選定委員について

【校章選定委員会メンバー】

	所 属	職 名	氏 名
委員長	仁愛女子短期大学	教授	西畑 敏秀
委員	福井県立坂井農業高等学校	P T A会長	森 隆
委員	福井県立春江工業高等学校	P T A会計監査	小島 哲子
委員	福井県立三国高等学校	P T A会長	川端 精治
委員	福井県立金津高等学校	P T A会長	奥村 隆司
委員	福井県立坂井農業高等学校	校長	大原 陵路
委員	福井県立春江工業高等学校	校長	藤澤 春和
委員	福井県立三国高等学校	校長	丹羽 俊彦
委員	福井県立金津高等学校	校長	大橋 重信
委員	福井県教育庁高校教育課	企画幹（高校教育）	三田村 彰

【事前選考（第1次選考）メンバー】

	所 属	職 名	氏 名
事前選考委員	福井県立科学技術高等学校	デザイン担当教諭	吉村公丹子
事前選考委員	福井県立三国高等学校	美術科教諭	谷口 真紀
事前選考委員	福井県立春江工業高等学校	美術科講師	松島 玲子

坂井高等学校校章公募結果

【応募者内訳】

	応募点数	応募者数	県外		県内	
			応募点数	応募者数	応募点数	応募者数
中学校	338	338			338	338
高等学校	72	71			72	71
一般	140	90	15	9	125	81
合計	550	499	15	9	535	490

【県外応募者内訳】

県名	応募点数	応募者数	備考
青森県	3	1	弘前市
群馬県	3	1	高崎市
埼玉県	2	1	
東京都	3	2	世田谷区 江東区
神奈川県	1	1	横須賀市
京都府	1	1	京都市
大阪府	1	1	東大阪市
広島県	1	1	広島市
	15	9	

【応募者年齢】

年齢・校種	人数	備考
中学生	338	12歳～15歳
高校生	71	15歳～18歳
～20	43	
20歳代	20	
30歳代	7	
40歳代	6	
50歳代	4	
60歳代	5	62歳、63歳、 66歳(2名)、68歳
70歳代	2	77歳、78歳
不明	3	